

紹介

34回目を迎える「つくば作物根セミナー」

農研センターの寺島一男氏らが3年前に始めた根のセミナーが、この3月で34回目を迎えます。セミナーには、農水省の研究所を中心とするメンバーが月に1回集まり、根の研究に関する情報交換を行っています。構成員は約20名。農研センター、農業環境技術研究所、熱帯農業研究センターの研究員が中心ですが、筑波においでになる都道府県農試の方々にも随時、参加をお願いしています。また、最近では近隣の大学の先生方の参加も得ています。構成員の所属学会は作物学会、土壌肥料学会を中心に、植物生理学会、育種学会、土壌物理学会などで、平均年齢は36才です。

セミナーでは各回2人が話題を提供します。話の進め方は発表者に任されていますが、これまでは論文紹介が6割、自身の研究の紹介が3割、海外の研究事情の紹介が1割でした。内容は多岐にわたり根の生長や吸収機構に関する生理的なものから、土壌微生物、環境問題、農業生産に関わるものまでありました。

セミナーは基本的には毎月中旬の木曜日の夕方5時から7時頃に農研センターの輪講室で行っています。2月の話題は、「Early induction of feedback regulatory responses governing nodulation in soybean, *Plant Science* 71(1990):69-81」などでした。

3月は16日(月)に北海道大学の岩間先生が筑波においでになるということで、お話を伺う計画をたてています。4月以降には、「サツマイモ苗の発根と活着」、「熱帯圏における土壌浸食の実態」「根毛の生長メカニズム」、「ロザムステッド試験場1992滞在報告」などの話題が提供される予定です。

【根研究会】の会員の方のセミナーへの参加を歓迎致します。出張などで筑波においでになる場合、事前に御連絡を頂ければ、それに合わせてセミナーを開催することもできると思います。参加してくださる方、興味のお有りの方は、以下まで御連絡ください。

〒305 つくば市 観音台 3-1-1

農業研究センター 麦栽培生理研究室 小柳敦史

TEL 0298-38-8869

FAX 0298-38-8837